

平成27年 5月号
ボランティアセンターだより

たいない

編集・発行 胎内市社会福祉協議会
地域福祉係 ボランティアセンター
胎内市西本町 11-11 ほっとHOT・中条内
TEL 0254(44)8682 fax 0254(44)8651
E-mail borasen@tainai-syakyo.or.jp

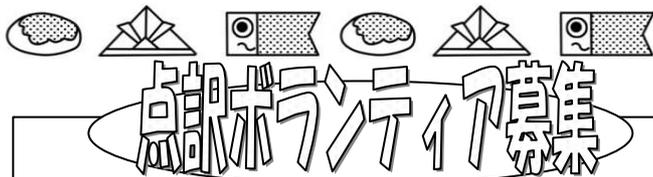
助成金情報



平成 27 年度 太陽生命厚生財団「社会福祉助成事業」募集

- 対象となる団体： ボランティアグループ・団体
- 助成対象事業： 在宅高齢者または在宅障がい者等のために福祉活動や文化活動を行うために必要な費用または機器、機材、備品等を整備するための費用に対し助成する。
(在宅高齢者・在宅障がい者等の家族のための福祉活動や文化活動を含む。)
- 対象の事業年度： 平成 27 年度事業
- 助成額： 1 件 10 万～50 万円 合計 2,000 万円
- 申込み締切日： 平成 27 年 6 月末日必着 FAX 不可
- 申込み方法： 「申請書」は公益財団法人 太陽生命厚生財団ホームページからダウンロードするか、胎内市ボランティアセンター(社会福祉協議会内)にてお渡しします。所要事項をご記入の上、胎内市社会福祉協議会に提出願います。

お問い合わせ： 胎内市ボランティアセンター TEL0254-44-8682



視覚障がい者が使用する 点字を学んでみませんか？

受講希望者お一人から対応致します。
点字に興味のある方、ボランティアをしてみたい方、いつでもお気軽にお申し出ください。お待ちしております。

現在、**中条点訳グループ「ほたる」**では、市報・社協だより等を点訳して利用者にお届けしています。



問い合わせ
胎内市社会福祉協議会内
ボランティアセンター



ボランティア同士で、バーベキューを しながら語り合いませんか？

- 日時 **平成 27 年 7 月 11 日(土)**雨天決行
11:00～14:00 (現地集合 11 時)
- 会場 紫雲寺記念公園バーベキュー広場
(新発田市藤塚浜 299)
- 対象者 胎内市内でボランティア活動をしている方およびその家族など
- 会費 中学生以上 1,000 円
小学生 500 円 (乳幼児無料)
- 申込み 現金を添えて、胎内市ボランティア連絡協議会まで
(胎内市社会福祉協議会)
- 締め切り **平成 27 年 7 月 1 日(水)**
- 団体名 胎内市ボランティア連絡協議会

保険 コラム



平成27年度ボランティア活動保険 随時加入受付中！

ボランティア活動保険など、平成26年度も多くの方にご加入いただきました。平成27年度も引き続き安心してボランティアに取り組めるようぜひご加入ください。また、新規でボランティア活動保険へのご加入を希望される方につきましては、ボランティアセンターへの登録が必要となりますので、窓口までお越しください。

〈加入窓口・問合せ先〉

胎内市ボランティアセンター（胎内市社会福祉協議会内）Tel.0254（44）8682



ボランティア活動中の事故に注意しましょう！

ボランティア活動に備え、活動前、活動中、活動後には次の項目を **チェック** するよう、心がけましょう。

【事前の情報収集】

- 活動内容の詳細を確認しましたか？
- 活動場所および往復経路は確認しましたか？（事前の現場確認が望ましい）
- 今日の体調は万全（普段と同じ）ですか？寝不足や疲れはないですか？
- 活動場所への所要時間は確認しましたか？

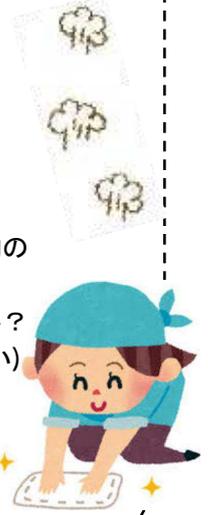


【活動開始前の・活動中の注意】

- 責任者の方から注意事項の説明を受けましたか？
- 緊急時の避難場所、避難ルートを確認しましたか？
- 階段、段差、障害物となりうる物の場所を確認しましたか？
- 休憩時間などの確認をしましたか？（適時、休憩を取ることが望ましい）
- 準備運動はしましたか？

【活動後】

- 後片付けはしましたか？
- 活動を通じてヒヤリとしたこと、ハッとしたことのメモを取りましたか？



今月のテーマ

「プロボノ」

ボランティア スタディ



プロボノとは、職業上持っている知識・技術や経験を活かして社会貢献をするボランティア活動者自身のことをさします。語源はラテン語の「pro bono publico(公共善の為に)」の略で、米国や英国の弁護士が始めた無料の法律相談が発祥だと言われています。日本では、IT・経理・広報・デザインなどの分野で NPO 等の非営利組織を支援するプロボノ活動が行われるようになりました。具体的には、職場で経理を担当している方が、地域の自治会主催のお祭りで経理業務をボランティアで行うことが挙げられています。

プロボノ活動は、社会人が仕事を続けながら培ってきた技術やノウハウを提供することから参加のハードルが低く継続しやすいことに加え、日頃会社では得られないような経験や人脈が広がり人間的な成長に繋がるというメリットもあります。

初めまして、こんにちは！ボランティアセンターの担当になりました **岡代 奈緒美** です！

今年度からボランティアセンターの担当としてこれから皆さんと一緒に活動をしていくことになりました。胎内市に来たばかりで分からないことばかりですが皆さんから色々なことを学んで早く馴染めるように一生懸命頑張るので、よろしくお祈りします。

